



広報

# なかやま

## 今月の主な内容

特集：なかやま未来カフェ P2~5  
お知らせ版 P12~17

2月10日、上町通りで「だんご木市」が行われました。この日は長崎小学校の1年生が生活学習の授業で会場を訪れ、「100円で買い物をしよう」をテーマに思い思いに出店のテントを見て回りました。

「これは何の木ですか」「どんな時に飾るのですか」と、お店の人に質問しながら、色とりどりのだんご木に興味深そうに眺めていました。

2017

3

平成29年

No.750





## なかやま未来カフェ

ただ今 営業中。

話してみよう  
私たちの  
町の未来を

カフェで未来を  
語ろうではないか

あなたは、自分の住んでいるこの町、中山町が好きですか。ずっとここで生まれ育った人、結婚してここに住むようになった人、全く違う場所から家を建てて移り住んだ人、進学や就職で一度は離れたけれどまた戻ってきた人、いろんな人がこの町には住んでいます。

人それぞれに町への思いは違うかもしれませんが、どの人にとっても、中山町は大切なかけがえのない場所のはず。きっと、ひとりひとりの心の中には、こんな町になつてほしい、こうだったらもっと楽しいのになという思いがあると思います。

そんな思いを出し合つて、未来のまちづくりに向けてみんなで語り合ってみようと、ワークショップ「なかやま未来カフェ」が開催されました。

昨年12月18日のオープニング回、1月28日に2回目、そして2月19日の合計3回、中央公民館が臨時のカフェとなり、コーヒーとお菓子をいただきながら、なごやかな雰囲気の中、町の未来について意見を交わしました。



**そもそも  
ワークショップとは**

一般的にいうと、ワークショップとは「参加者全員が同じ土俵で意見を言い合い、いっしょに創造したり作業したりすること」をいいます。

つまり、「住民」「専門家」「行政」といったいろんな立場の人が平等に意見を出したり、作業したりしながら、あるテーマについて考え、みんなが満足でき、納得できるように話し合いを進めて行くことをいいます。

今回の「なかやま未来カフェ」でのテーマは、「未来の中山町をどんな町にしたいか」。

これについてみんなが「うん」とうなずける答えに到達するのが今回のワークショップの目的です。

**いろんな人が  
集まってくれた**

今回のワークショップにはたくさんの方が集まってくれました。オープニング回には29名、2回目

には22名、そして3回目は31名。町のお知らせ版での呼びかけや、口コミで集まってくれた皆さんです。

その顔ぶれは、年齢も性別も職業もさまざまですが、未来の中山町に対する思いを持っているという事は皆さん共通です。

**未来はどうなっているんだろう**

2060年の世界を想像してください。今から、43年後、どんな世の中になっているのでしょうか。そして、その時の中山町はどうなっているでしょう。

国立社会保障人口問題研究所で出している将来人口の推計値によると、今、中山町に1万1千600人いる人口が、なんと半分の約6000人にまで減るとされています。

そのうち、15歳から64歳までの、働き手の主力と想定されている年齢層を「生産年齢人口」、14歳までの「年少人口」、65歳以上を「老年人口」と3つの区分に分けて考

えると、生産年齢人口と年少人口が減り続けるため、老年人口が全体に占める割合は、長期的に見ても増え続けることとなります。

人口が減り、お年寄りの割合がさらに増える、そういう未来が訪れた時のために、今から何をしておくべきなのか、行政だけでなくみんなで考えたいというのが、ワークショップ開催のひとつの理由でした。

**中山町には何があるのか：何も無いのか**

「地方創生」という言葉があります。地域の特性を生かして住んでいるところを活性化するという事です。では、中山町の特性って、何なのでしょう。皆さんは、すぐ思い浮かぶますか。

よく中山町は「何も無い町」といわれることもあります。それは本当でしょうか。

楽しく話し合いながら、町をも一度見つめ直して、いいところを探すところから「なかやま未来カフェ」はスタートしました。

**中山町の  
いいところを  
出してもらいました**



- ★スポーツが盛ん
- ★スポーツ施設が充実
- ★町がコンパクトで交通の便もいい
- ★農作物、果物がおいしい
- ★柏倉家やお達磨の桜などの文化
- ★地域のコミュニティ
- ★歴史の町
- ★ゆ・ら・ら
- ★自然・景観
- ★河川敷
- ★人柄がいい
- ★安心感
- ★水がおいしいなど



# 目指すのは、 住んでいる人が幸せと感ずる町

なかやま  
未来  
カフェ

ワークショップでの進行役のことを「ファシリテーター」といいます。オープニング回を除く2回、この役割をしてくれたのは、東北芸術工科大学でコミュニティ・デザインを教えている岡崎エミ先生です。先生は、日本ハイタッチ協会の会長をしているため、「正しいハイタッチの仕方」を教えてもらい、みんなで実践してみるなど、明る

い雰囲気の中、話し合いが始まりました。まずは、班に分かれて自己紹介をして打ち解けあったところで、いよいよ本題に。

次に、書いたものを出し合い、似たようなものを集めて大きな紙に貼っていきます。そうすることによって、班のみんなが考えていることが、紙の上に整理されてきます。

色分けした付せん紙に、自由に意見を書いていきます。町のいいところはピンク、町の課題と思うところをブルー、課題に対するアイデアをグリーンと

対するアイデアをグリーンと

対するアイデアをグリーンと

対するアイデアをグリーンと

対するアイデアをグリーンと

対するアイデアをグリーンと

対するアイデアをグリーンと

対するアイデアをグリーンと

対するアイデアをグリーンと



1



5

1 ピンク、ブルーの付せん紙に書いたものを模造紙に貼り出してわかりやすくまとめます。2 班ごとの発表をして、参加者全員でどんな意見が出たかを分かち合います。3 課題解決のために何ができるか、グループワークで考えています。4 明るい雰囲気の中でひっぱってくれた岡崎先生。5 最終回に参加してくれた皆さん。それぞれが、自分のできることを確認し、最後に発表しました。小さな思いが大きなものになるかも。

## 私が、やってみよう。

いいところも課題も  
たくさんありました

3 ページの下に掲載したのは、ワークショップの作業で出された町のいいところの一部です。皆さんは、これを見てどう思いましたか。「もっと、あるよ」とか「私ならこんなことも書けた」でしょうか。

町の課題としては、

- ・ スポーツ施設を生かし切れてない
- ・ 若い人が少ない
- ・ 集まれるイベントや場所がない
- ・ 空き家が心配
- ・ イベントに人が集まらない、盛り上がり欠ける
- ・ 通過されてしまう
- ・ 仕事場がない
- ・ 人任せ、無関心
- ・ 地震のイメージといったことが出されました。

課題を解決するには  
何が出来るのだろう

最終回では、出された課題を6つのテーマに分け、解決の方法を探っていました。

- (1) 歴史・文化を後世に伝えるために私たちは何が出来るだろう
- (2) スポーツ施設や温泉・河川敷を活用し、健康と心の豊かさを生み出すには私たちは何が出来るだろう
- (3) 運転免許を返納した高齢者が楽しく自分らしく生活していく





ために私たちは何ができるだろう  
(4)中山町民が町に誇りを持ち自慢できるために私たちは何ができるだろう

(5)周辺市町村在住者を中山町の活動に巻き込むために私たちは何ができるだろう

(6)若者が町に愛着を持つために私たちは何ができるだろう  
あなたなら、どのように解決するのがいいと思いますか。

**解決するのは「私たち」です**

さあ、ここからは、ワークショップのまとめで、課題の解決方法が書かれると思いましたが。いえ、それはここには記載しません。

なぜなら、それは私たちひとりひとりが考えなければならぬことだからです。そして、考えた後は、それをやってみる事です。

まず「私が、やってみる」ことで、きっかけが生まれ、仲間ができて、つながりが広がり、難しいと思えたことができるようになるかもしれません。

それに気づくことが、今回のワークショップの最大の目的だったかもしれません。

なかやま未来カフェは、来年度も続く予定です。今度はあなたも一緒に、ワクワクしながら、町の未来を語ってみませんか。

# 4月から始まります 介護予防・日常生活支援総合事業

高齢者や高齢者のみの世帯が増加し、さらには認知症が増加する中、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、地域全体で支え合い、介護予防を進めていくための「介護予防・日常生活支援総合事業」(以下「総合事業」)が平成29年4月から始まります。

要支援認定を受けた方が利用する全国一律の介護予防訪問介護と介護予防通所介護を、町が取り組む総合事業に移行するとともに、一般介護予防事業を充実させるものです。

## 総合事業には…

基本チェックリストで事業対象者と判定された方や要支援認定をお持ちの方が利用できる「介護予防・生活支援サービス」と、65歳以上のすべての方が利用できる「一般介護予防事業」があります。

- 介護予防・生活支援サービス
  - 訪問型サービス (自宅での介護や家事援助など)
  - 通所型サービス (通所施設での日帰りサービス)
- 一般介護予防事業
  - 介護予防の普及・啓発活動 (運動教室・認知症予防教室など)

### (1) 介護予防・生活支援サービス

#### ◆対象者

基本チェックリストで事業対象者と判定された方、または介護保険の要支援1・2の認定を受けた方※40～64歳の方は、基本チェックリストによらず、要介護・要支援認定申請を行う必要があります。

※要支援1・2の認定を受けている方は、4月1日以降の認定有効期間開始日から順次移行します。

#### ◆内容

##### ●訪問型サービス

食事・入浴介助などの身体介護や掃除・洗濯などの家事援助  
①従来どおりのサービス(ホームヘルプ)

②町独自のサービス(短時間のホームヘルプ)

##### ●通所型サービス

通所介護事業所などでの日常生活支援、運動機能向上活動な

ど

①従来どおりのサービス(デイサービス)

②町独自のサービス(ミニデイサービス)

#### ◆利用手続き

健康福祉課介護支援グループまたは地域包括支援センターにご相談ください。

介護予防・生活支援サービスのみの利用を希望される方は、基本チェックリストでの判定によりサービス利用を開始することができます。

### (2) 一般介護予防事業

いつまでも住み慣れた地域で暮らし続けるためには、日常生活の中で介護予防に取り組むことが重要です。

介護予防とは、心身の衰えを予防・改善し、介護が必要にならないようにすることです。

一般介護予防事業では、介護予防の知識を普及・啓発し、介護予防に取り組む人材やグループを支援

すること、地域ぐるみの介護予防を進めます。

◆対象者 65歳以上のすべての方

#### ◆内容

##### ●介護予防運動指導員派遣事業

地区や団体等が開催する集いの場に、介護予防運動指導員を派遣します。相談に応じて内容や回数を検討させていただきます。

##### ●シニアるんるん貯筋体操教室

総合体育館等を会場に、介護予防を目的とした体操教室を毎週開催します。

##### ●脳力アップ教室

中央公民館を会場に、認知症予防のための脳トレや軽体操、認知症予防についての知識を学ぶ教室を開催します。

##### ●いきいき百歳体操への支援

体操のDVDや体操用のおもりの貸し出し、新たに始める地区や団体が必要備品を購入するための補助を行います。

#### ◆利用手段

申込等については、各事業とも「お知らせ版」などでお知らせします。また、詳細は健康福祉課介護支援グループ(☎66212456)にお問い合わせください。





# 連絡体制を確立して いじめ問題に 取り組む

## いじめ問題対策連絡協議会開催

いじめ問題に対して関係機関で組織的に対応していこうと、「中山町いじめ問題対策連絡協議会」の初めての会合が、2月22日に、中央公民館で開催されました。

この協議会は、平成28年6月に策定された「中山町いじめ防止対策の推進に関する条例」に基づき設立されたもので、「いじめ」を防止するために、有効な対策や連携を強化し、各関係機関において啓発活動を行っていくことなどを話し合う場となります。

会の中で佐藤町長は、「いじめというものがどういうものか、皆さんで共通認識を持ち、それぞれの機関で温度差がないようにすることが必要です。いじめを未然に防止するためにこれから何ができるか話し合うことが重要」とあいさつ。各機関でのこれまでの取り組みなどを確認しました。

また、2月13日には、教育委員会が調査主体となった場合の機関となる「中山町いじめ問題専門委員会」が開催され、新たに次の5人の委員が委嘱されました。

石垣肇之氏（弁護士）、長澤浩樹氏（山形大学医学部助教）、高橋国法氏（山形大学大学院理工学研究科准教授）、伊藤実氏（児童養護施設寒河江学園）、青柳敦子氏（山形大学大学院教育実践研究科准教授）

今回の会議では、重大事態発生時の動きや対応、初期調査の内容の確認など、専門的な立場からご意見をいただきました。

# 成功させよう

## チャレンジデー in なかやま

2月21日、中央公民館を会場に「チャレンジデー in なかやま」の設立総会が開催されました。委嘱された37名の委員が、これからの事業の進め方などについて話し合いました。



### チャレンジデーとは

年齢や性別を問わず、日常的なスポーツの習慣化や健康増進、地域の活性化に向けたきっかけづくりを目的とした住民総参加型のイベントとして、笹川スポーツ財団が企画しているものです。毎年、5月の最終水曜日に開催されており、人口規模がほぼ同じ自治体間で、午前0時から午後9時までの間に、15分以上継続して運動やスポーツを行った住民の数を競うというものです。

町では、今年初めてこのチャレンジデーに参加することになっています。

### 5月31日に実施

### 目指せ 町民参加率55%

チャレンジデーは、今年5月31日で、対戦相手は広島県の北広島町と決定しています。この日は、1日中、町内どこでも運動ができるよう、どなたでも参加できるイベントが準備される予定になっています。

設立総会では、町民がひとりでも多くチャレンジデーに参加し、楽しんでスポーツに親しむきっかけづくりになるよう、これからの啓発活動の進め方や、イベントの盛り上げ方などについて話し合いました。

詳しい内容は、お知らせ版などでお伝えする予定です。



## 脳と身体を刺激して、いきいきと 脳力アップ教室で認知症予防

元気な高齢者を対象に、町では脳力アップ教室を開催しました。教室には11名が参加、脳のトレーニングや軽体操、講話などで認知症についての正しい知識を学びました。教えてくれたのは町でお願いしている健康運動指導士の方で、楽しく分かりやすく指導してくれました。今年は1月から3月まで全8回1コースで行い、楽しく笑いの絶えない教室となりました。

## 「気になる」が支え合いのカギ ボランティアバンク事業研修会で学ぶ

(福)中山町社会福祉協議会が主催した「中山町ボランティアバンク事業講演会」が2月25日に中央公民館で開催されました。ご近所福祉クリエイターとして活動している酒井保さんを講師に招き、「支え支えられ～あなたにもできる地域づくり」と題して、これからますます重要になる高齢社会の中での支え合い活動についてお話いただきました。支えられる側の視点で仕組みを考える必要性を学びました。



## 長寿社会を生き抜くために学ぶ 老人クラブ連合会で出前講座開催

中山町老人クラブ連合会（松田禎一郎会長）が主催した「交通安全・消費生活出前講座」が2月27日に中央公民館で開催されました。約50名の参加者が道路交通法の一部改正により運転免許のある高齢者の講習制度が変更されたことや、「オレオレ詐欺」に代表される悪質商法にだまされないために気を付けるべきことについて講習を受けました。

営業時間 3月より 朝9時～午後7時迄

日替わり  
手作り弁当 **398円** お手軽価格で  
内容充実!

**出品者募集!**  
町内の団体・個人の方からの出品を  
お待ちしております。

中山町情報・物産館  ☎023-674-0575

入浴営業時間 3月より  
朝6時00分から営業いたします

●3月26日の風呂の日は!  
大広間イベント午後1時～ 入浴のお客様  
入場無料!  
秀菊会 民謡・民舞・歌謡ショー

3月の休館日: 3月21日(火)

ひまわり温泉  ホームページはこちら!

株式会社 中山町振興公社 ☎023-662-5780



広  
告





## 女性団体の日頃の活動を発表

中央公民館でにぎやかに「女性まつり」

中山町女性団体連絡協議会（秋葉惇子会長）が主催した「女性まつり」が2月11日に中央公民館で開催されました。日ごろ、それぞれの団体や個人が活動している内容や作品を展示・発表したほか、「風呂敷の包み方」「交通安全教室」「エコたわし作り」「つまみ細工」「ひまわり染め」などのワークショップ、「みそ汁の減塩測定」「血圧測定」「骨密度測定」の健康コーナー、「包丁研ぎコーナー」「百歳体操」「農作物の販売コーナー」など、多彩な催しが会場いっぱいに繰り広げられました。

会場は1日中、大勢の人でにぎわっていました。個人での作品展示に出店した高橋裕美さん（あおば）は「初めて参加しましたが、中山の女性の皆さんのパワーにびっくりしました。大勢の方に来ていただいて、お顔を見ながらたくさんお話ができて楽しかったです。元気をもらえました」と笑顔を見せました。



## 切り花としてのバラの魅力をもPR

佐藤町長に、バラの花束をプレゼント

日本ばら切花協会山形県支部の会員である石澤永記さん（川端）が、2月13日に役場を訪れ、佐藤町長にバラの花束を手渡しました。これは、バラの魅力を知ってもらおうというPR活動の一環で、町長の誕生日に合わせて実施されたもので、石澤さんが丹精込めて育てたアバランチエ（白）とジュミリア（ピンク）という優しい色が印象的な2品種が贈られました。

広告

はじめて～上級者・ビジネス 初心者大歓迎！  
くり返し・ゆっくり・楽しく学べる 大人のためのパソコン教室



# 春の無料体験会 参加者募集中！！

山形校 3/27月～29水 東根校 3/29水～4/1土 各2時間・おひとり様1回まで

①10:00～ ②13:00～ ③15:30～ ④18:30～ (山形校のみ)

ご予約はこちら (月曜日～金曜日 9:00～17:00)

富士通オープンカレッジ山形校  
〒990-0827 山形市城南町1丁目16-16

☎023-666-8660

富士通オープンカレッジ東根校  
〒999-3710 東根市小林1丁目2-41

☎0237-53-6482



# 第120話 岩谷の仏像 岩谷山日月寺の本尊、その1 中山町 歴史散策

岩谷十八夜観音本殿の本尊（岩谷日月寺の本尊）2体のうち1体は、縁起書にある敏達天皇朝（572～585）の秀豊僧正の開山仏黄金仏1寸8分とみられ、もう1体は、承和4（837）年仁明天皇時代の慈覚大師再興時の1寸8分の黄金仏といわれています。2体とも、聖観音像とされています。

ここでいう黄金仏というのは、金銅仏のことで、銅造に金メッキまたは金箔を施したものです。

この本尊2体とも、仏体から台座まで銅造一鑄式で造成され、背部は平板で略式であることから従来は懸仏とみられていました。

金沢の岩峰透家所蔵の本尊をみると、開山仏は像容蓮座上の立像で、総高13センチメートル、頭に宝冠をいただし、その形状から聖観音像と判断できますが、小型で磨滅がひどく、面相、納衣のひだはよくわかりません。偏袒右肩、条帛、天衣をまとい、着裳は古式です。両腕は肘で曲げ、右手は欠失しています。左手は胸前に出していますが、蓮華を把持していたの

かもしれません。台座は4段で、17・3センチメートル、最上部の蓮座は3弁で大きく、座幅は12・87センチメートルです。

### 【用語の解説】

敏達天皇…第30代天皇  
秀豊僧正…飛鳥時代の蘇我馬子の裔臣。岩谷十八夜観音堂を開基したといわれている。

仁明天皇…第54代天皇  
慈覚大師…平安前期の天台宗の僧で、姓は壬生、名は円仁、第3代の天台座主となる。

懸仏…銅などの円板に、仏像などの鑄像を付けたもの。柱や壁にかけて礼拝した。

偏袒右肩…右肩を出して、左肩を袈裟で覆う着方で法衣を着ること。古代インドの習慣によるもので、恭敬の意を表す。

条帛…仏像などに長くなびかせる絹布をつけたもの。

天衣…仏像などが手にかける布のこと。

着裳…ここでは仏像の着物の着付けの仕方をいう。

※引用 中山町史 中巻  
第10章第1節 庶民と信仰

## 多くの募金等 ありがとうございます

社会福祉関係の募金に、町民の皆さんからのたくさんのご協力をいただきありがとうございます。

### ◆社会福祉協議会一般会費

2,345,000円  
(3,350世帯協力)  
法人運営や、老人福祉、障がい者福祉、福祉サービスなどの各種福祉事業を運営します。

### ◆日本赤十字社一般社費

2,351,100円  
(3,359世帯協力)  
山形県支部に全額送金し、国際援助、災害救護、赤十字ボランティア、救急法講習、献血事業等に活用しています。

### ◆赤い羽根共同募金

総額 1,381,253円  
内訳  
一般募金 1,339,400円  
(3,348世帯協力)  
長崎小学校児童会様 32,089円  
健康と福祉のフェスティバル 561円  
中山町役場職員及び(福)中山町社会福祉協議会職員等 9,203円

県の共同募金会へ全額送金し、このうち、710,000円を県内の福祉施設の整備等に、残りの671,

253円は平成29年度に中山町社会福祉協議会に還付され地域の福祉活動に充てられます。

### ◆歳末たすけあい募金

総額 1,135,143円  
内訳  
一般募金 1,008,500円  
(3,361世帯協力)  
篤志募金 126,643円  
内訳

山形銀行経済懇話会様 5,000円  
豊田小学校児童会運営委員会様 16,188円  
中山ライオンズクラブ様 20,000円  
中山ロータリークラブ様 10,000円  
渡辺富士雄様 30,000円  
中山中学校生徒会様 44,395円

ほか  
歳末たすけあい募金は、社会福祉協議会理事会（配分委員会）で決定された町内の入所施設のほか、要支援世帯、母子世帯・父子世帯（18歳以下の子ともがいる世帯）、在宅心身障がい（児）者、在宅長期療養者等へ、民生委員・児童委員をおし贈りました。



## 故郷を想い、語り合うひととき 東京中山会ふるさとの集い

首都圏に在住している中山町出身者で組織する「東京中山会」(石澤良弘会長)の「ふるさとの集い」が2月19日に、東京都荒川区のホテルラングウッドで開催されました。

石澤会長はあいさつの中で「ふるさととは、自分が生まれ、育ち、一人前にしてもらったところで、大切な場所です。遠く離れて暮らしていても、ふるさとの繁栄を願い、自分がそこに何ができるかいつも考えています」と話していました。

会場には、約130名の会員の皆さんが集まり、中山町に思いを馳せながら、語り合っていました。

町からは、佐藤町長、斎藤議長をはじめ11名が参加しました。懐かしい写真展示のコーナーや、ふるさとCM大賞の中山町出品作品などの映像を見ていただいたほか、漬物や梅干しなどを販売するコーナーを設け、会員の方々に、中山の味を届けました。



### まちの人口

(2月末現在)

人口 **11,589人** (前月比-10人)  
(男5,658人、女5,931人)

世帯数 **3,644世帯** (前月比+2世帯)

人の動き 出生2人 転入17人  
(2月届出分) 死亡13人 転出16人



### 広報なかがま 県市町村広報コンクールで特選

山形県広報協会が主催する「平成28年度山形県市町村広報コンクール」で「広報なかがま」平成28年6月号が広報紙町村の部で特選に選ばれました。

町の広報は、皆さんの取材への協力や情報提供によって制作されています。これからも、わかりやすく親しまれる広報紙を目指していきたいと思いますので、広報担当を見かけたら、気軽に声をかけてください。



寄附ありがとうございます

◆東京中山会(石澤良弘会長)から、町政発展のために役立ててほしいと、「東京中山会ふるさとの集い」の席上で、現金10万円を寄付していただきました。



～春は異動の季節です～

## 国民健康保険の加入・脱退、 学保険証の手続きをお忘れなく！



- ☆国民健康保険（国保）の加入・脱退届出は、異動のあった日から「14日以内」にお願いします。
- ☆届出には世帯主と本人両方のマイナンバー（個人番号）の記入が必要です。マイナンバーカードまたはマイナンバー通知カードと窓口に来られた方の本人確認書類（運転免許証など）をお持ちください。

### 国民健康保険に加入するとき

- 退職等によってご加入の医療保険を脱退したとき（任意継続社会保険に加入した場合や、切れ目なくご家族の社会保険の被扶養者になった場合を除く）
- [届出に必要なもの]
  - ・社会保険資格喪失連絡票（退職した事業所で発行）
  - ・世帯主の印かん
  - ※60歳未満の方は、あわせて国民年金加入手続きを行いますので、年金手帳もお持ちください。

### 国民健康保険から脱退するとき

- 就職やご家族の被扶養者になるなどして社会保険等に加入したとき
- [届出に必要なもの]
  - ・新たに発行された医療保険証
  - ・国保の保険証（脱退する方全員分）
  - ・世帯主の印かん
  - ※国保加入者が75歳になり、後期高齢者医療に加入した場合は国保脱退の届出は必要ありません。

### 学保険証の手続き

- 大学等修学のために国保加入者である家族と住所地を別にする方は、学保険証を交付しますので、届出を行ってください。
- また、現在学保険証をお持ちの方も、更新あるいは非該当の届出が必要です。
- 新たに学生として町外に住所を移転する場合（学該当届）
- 進級等により4月以降も引き続き在学中の場合（学該当届<更新>）
- 卒業した場合（学非該当届）
- [届出に必要なもの]
  - ・在学証明書または学生証の写し
  - ・国保の保険証 ・町内世帯主の印かん
  - ※対象者の現住所および在学する学校の名称・所在地を控えてきてください。

※届出・お問い合わせ先  
住民税務課住民G（役場1階③番窓口） ☎662-2113

NAKAYAMA TOWN INFORMATION

# お知らせ版

No.1277

## 障がい児等移動支援 利用申込みの受け付け

※お問い合わせ先

健康福祉課福祉子育て支援G

☎662・2673

平成29年度障がい児等移動支援（通学支援型）利用申込みを受け付けます。村山管内の特別支援学校等の通学に支援を必要とする児童等の保護者が、病气や就労などにより送迎ができない場合、タクシー等による通学支援を行っています（利用者の一部負担あり）。通学支援の利用を希望される保護者の方は、担当までお問い合わせください。

## 福祉灯油購入費の申請 期限がせまっています

※お問い合わせ先

健康福祉課福祉子育て支援G

☎662・2673

現在、灯油購入費等助成事業の申請を受け付けています。対象となる可能性のある方には町から申請書が郵送されています。

●申請締切 3月24日（金）

●受付会場 健康福祉課（保健福祉センター）および役場103会議室（郵送での受け付けも行います。）

※詳細は2月1日号をご覧ください。



## 臨時福祉給付金（経済対策分）

### 支給申請について

※申請・お問い合わせ先

健康福祉課福祉子育て支援G

☎662・2673

現在、臨時福祉給付金（経済対策分）の申請を受け付けております。対象となる可能性のある方には町から申請書が郵送されております。

●給付額 対象者1人につき1万5000円

●申請締切 7月31日（月）

●受付会場 健康福祉課（保健福祉センター）および役場103会議室（郵送での受け付けも行います。）

※役場での受け付けは3月27日（月）から総合窓口で行いますので、ご注意ください。

※詳細は2月1日号をご覧ください。

## 社会教育関係団体届の提出について

※お問い合わせ先

教育課生涯学習G

☎662・2235

中山町に住所を有する社会教育関係団体の方には、毎年度、町に届出をお願いしています。平成29年度については、次により提出してください（届出した団体は、中央公民館、勤労文化

センター使用料の減免が受けられます）。

●受付期間 3月16日（木）～31日（金） 午前9時～午後10時

※代表者等が4月以降に決定する場合は、決定後速やかにご提出ください。

●提出場所 中央公民館窓口（届出用紙も用意しています）

●対象 町内に住所を有し、社会教育に関する事業を目的とする団体、サークル、愛好会等

## 消費生活の窓口から

### 消火器の訪問販売に注意しましょう！

- 「この消火器は耐用年数が過ぎている」、「1年に1回交換する義務がある」などと事実と異なることを言って高額な消火器を購入させるケースがあります。
- ・少しでも不審な点があるときは契約せず、きっぱり断りましょう。
- ・購入した場合も、クーリングオフが可能です。すぐご相談ください。

※ご相談・お問い合わせ先

中山町消費生活相談窓口（住民税務課住民G内）  
☎662-2593

## 「身体障がい者自動車福祉給油券」・「福祉タクシー利用券」 交付のお知らせ

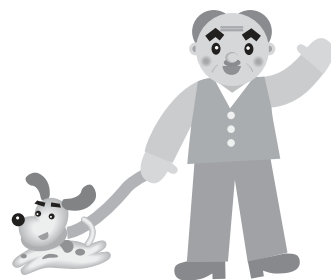
心身に障がいをお持ちの方の積極的な社会参加と生活圏の拡大を進めるため、福祉給油券および福祉タクシー利用券を交付します。交付はいずれか一方となります。

	福祉給油券	福祉タクシー利用券
対象者	次の各要件に該当する方 I. 町内に住所があり、実際に住所地で生活している方 II. 下記のいずれかを所持している方（②のみに該当する方は、福祉タクシー利用券のみ申請できます） ①身体障害者手帳所持者 視覚：1～4級                      聴覚：1～3級 上肢：1～4級                      下肢：1～5級 体幹：1～5級                      内部：1～4級 ②療育手帳所持者でAランクの方 ③精神障害者保健福祉手帳所持者で1～3級の方 III. 福祉給油券については、対象者本人が運転可能で、自動車検査証の「所有者」「使用者」がいずれも本人名義の車をお持ちの方	
申請日時・場所	●3月27日（月） 午前9時～正午…役場103会議室 ●3月28日（火） 午前9時～正午…保健福祉センター ※3月28日午後以降は、健康福祉課（保健福祉センター内）において随時申請可能です。	
持ち物	印鑑、運転免許証、車検証、身体障害者手帳または精神障害者保健福祉手帳	印鑑、上記の手帳

※お問い合わせ先 健康福祉課福祉子育て支援G ☎662-2673

## 犬の飼い主の皆さんへ 狂犬病予防接種（集合注射）のご案内

- 日時 4月16日（日）
  - ▼役場西側駐車場 午前9時30分～10時30分
  - ▼保健福祉センター 午前11時～11時30分
  - ▼すぱーく中山駐車場（総合体育館南側室内ゲートボール場） 午後1時～1時30分
- 登録・注射料金
  - ▼注射のみ…3,200円
  - ▼新規登録（新しく飼いはじめた方）と注射…6,200円



- ◆犬の登録をしている方には、事前に案内ハガキが届きますので忘れずにお持ちください。
- ◆予防接種には犬が暴れた場合におさえられる方がお越しくください。
- ◆予防接種はすべて1頭1針で行っており、複数の犬に同じ針を使用することはありません。
- ◆当日会場で受けられない方は、遅くとも**6月末まで**に動物病院で必ず接種してください。犬が病気や高齢の場合も自分で判断せずに獣医師に相談しましょう。

- その他
  - ◆犬が死亡したときや飼い主が変わったときは、役場に届出が必要です。印鑑と鑑札等を持参して手続きを行ってください（役場1階④番窓口）。
  - ◆犬がいなくなったら必ず村山保健所（☎627-1187）へ連絡しましょう。また、万が一の場合に備え、鑑札は必ず首輪に着けるようにしましょう。
  - ◆犬に関する苦情や相談が寄せられています。散歩中のフンの後始末は必ず行ってください。

※お問い合わせ先 住民税務課住民G ☎662-2113

## 運転免許を自主返納した方へ 町営バス回数券を無料で交付します！

4月から、自らの運転に不安を感じている方に対して運転免許証の自主返納を促進するため、町営バス回数券を無料で交付します。※申請受付は4月3日から開始します。

- 対象者 中山町民で、有効期限内にある運転免許証を平成26年4月1日以降に自主的に返納した方
- 支援内容 町営バス回数券 20冊（1冊11枚綴り）を交付 ※交付は1人1回限りとします。
- 申請手順

- 1 県総合交通安全センター（天童市）、山形警察署、またはお近くの交番・駐在所で運転免許返納の手続きを行う。→「申請による運転免許の取消通知書」が交付されます。
- ↓
- 2 「中山町運転免許自主返納者支援事業申請書」に必要事項を記入し提出。申請書は総務課に準備してあるほか、町公式ホームページからダウンロードできます。  
※添付書類「申請による運転免許の取消通知書」または運転免許返納を証明する書類
- ↓
- 3 町営バス回数券を受け取る。 ※町営バス回数券は、即日交付されます。

※お問い合わせ先 総務課危機管理G ☎662-4899

## 町営バスの停留所を一部移動します

4月1日より、右記の通り町営バスの停留所が一部変わります。  
（運行時刻・ルートは変わりません）

現在の停留所名	あおば（セブンイレブン南）
---------	---------------

新しい停留所名	あおば（しぶや歯科医院前）
---------	---------------

※県道長岡中山線へ移動し、しぶや歯科医院付近と反対車線側に設置します。

※お問い合わせ先  
政策推進課政策企画G ☎662-4271





## ●募集・案内●

### 赤ちゃんギフト事業に 使用する品物の提供 事業者を募集します

※お問い合わせ先  
健康福祉課健康づくりG

☎662・2836

町では、4月から、生まれてくる赤ちゃん子育て家庭を社会全体で応援する「ようこそ赤ちゃん応援メッセージ・ギフト事業」を実施します。応援メッセージと共に贈る品物を提供してくださる事業者を募集しますのでふってご提案ください。

- ギフト内容 赤ちゃんのためのギフト (例) ベビー用品・おもちゃ等
- 品物の価格 3000円以内(税込)
- 購入数 年間出生数(50〜60人程度)
- 納入時期 5月中旬から順次納入してください。

- 応募方法 品物の概要、金額(税込)、その他留意事項があれば記載し、健康福祉課健康づくりGへ提出してください(様式の指定はありません)。
  - 締切 3月29日(水)午後5時
- ※生後1か月頃、保健師が訪問して贈呈します。

### 仲人さんのお話を 聞いてみませんか

※お問い合わせ先  
健康福祉課福祉子育て支援G

☎662・2673

仲人活動に関心のある方、幸せな人を増やしたい方は、お気軽にご参加ください。

- 日時 3月22日(水)午後2時開始
- 会場 中山町保健福祉センター2階 研修室
- 内容 いまどきの仲人活動について
- 講師 遠藤健二氏(『やまがた縁結びたい』として活動中。成婚数が多く、2年連続県知事表彰を受賞した方です)

### 事務所移転のお知らせ

※お問い合わせ先

(社) 中山町シルバー人材センター

☎662・5700

(社) 中山町シルバー人材センターは、これまで保健福祉センター内に事務所を置いておりましたが、4月1日から旧ひまわり保育園(中山町大字岡230番地1)に移転します。

●FAX 664・0114 ※電話番号は変わりません。

### 心配ごとと法律相談所を 開設します

※お問い合わせ先

社会福祉協議会(保健福祉センター内)

☎662・4361

●日時 3月22日(水)午後1時15分〜3時30分

- 場所 保健福祉センター2階・社会福祉協議会事務室
- 相談内容 財産、相続、土地、金銭、家族問題など、弁護士が対応します。
- ◆先着5組。事前に電話で申し込んでください。

### 子ども園閉園イベントのお知らせ

中山町子ども園は3月31日をもって閉園します。下記により閉園イベントを開催しますので、お気軽にお越しください。

- 内容 工作・くじ引き大会など(参加人数によって変わる場合があります)
- 場所 中山町子ども園(中山町大字岡230番地1)
- 日時 3月31日(金)午後1時30分〜3時30分  
※3月24日(金)までお申込みください。

※申込み・お問い合わせ先

健康福祉課福祉子育て支援G ☎662・2705  
中山町子ども園 ☎662・2239

### ●その他団体等のお知らせ●

- ①お問い合わせ先
- ②とき
- ③ところ
- ④内容
- ⑤対象・定員
- ⑥費用
- ⑦申込方法
- ⑧その他

#### 【結婚なんでも相談会のご案内】

①「やまがた縁結びたい」(太田) ☎090・7060・8988

- ②4月16日(日)午前9時30分〜午後3時
  - ③文翔館会議室
  - ④独身男女の仲人による結婚支援および本人や家族等の結婚に関する悩み事の個別相談受け付け
  - ⑧相談員：山形市、山辺町、中山町在住の「やまがた縁結びたい」のメンバー
- ※「やまがた縁結びたい」は、結婚を望む方を応援するボランティア仲間組織です。

#### 【県民健康講話のご案内】

- ①山形県立中央病院 医療連携・相談室 ☎023・685・2626
- ②3月25日(土) 午後2時〜3時30分
- ③遊学館3階第1研修室
- ④専門医師による講話 テーマ「脳卒中をもっと知ろう」 演題 脳梗塞の原因と予防法を知ろう／脳梗塞の手術治療を知ろう／くも膜下出血の原因、脳動脈瘤の手術を知ろう
- ⑥無料
- ⑦事前申込み不要
- ⑧最大4時間まで文翔館東県営駐車場利用可

〔柏倉九左衛門家ひなまつり開催中〕

- ① 柏倉九左衛門家ひなまつり 2017実行委員会 (☎050・5318・6135) ② 3月26日(日)まで(午前10時〜午後4時)
  - ③ 柏倉九左衛門家(中山町大字岡8番地) ④ 大滝博子人形展同時開催
- ※詳細はお問い合わせください。

〔近隣市町耳より情報〕

☆やまのべ雛人形展開催中(山辺町)

- ① 山辺町ふるさと資料館 (☎023・664・5033) ② 3月26日(日)まで
- ③ 山辺町ふるさと資料館 ④ 旧家に伝えられる寛永雛から現代雛に至るまでの各種雛人形の展示

☆森本家(武家屋敷通り)・榎下宿「山田屋」の雛まつり(上市市)

- ① 上市市観光課 (☎023・672・1111) ② 3月18日(土)〜26日(日)まで(午前9時30分〜午後4時)
- (山田屋の入館は午前10時〜午後3時30分まで) ⑥ 無料

☆桜のライトアップ(山形市)

- ① 山形市観光物産課 (☎023・641・1212) ② 桜の咲き初め(4月予定) ③ 馬見ヶ崎河川敷・霞城公園

☆霞城観桜会(山形市)

- ① 山形市観光物産課 (☎023・641・1212) ② 4月中旬

- ③ 霞城公園 ④ 期間中の土日に様々なイベントを開催

〔看護師等職場説明会のご案内〕

- ① 公益社団法人山形県看護協会 (☎023・685・8033) ② 4月1日(土)午後1時〜4時
- ③ 山形テルサ3階アプローチ ④ 各病院・訪問看護ステーションのブースでの職場説明、介護・福祉分野の就業相談、山形方式・看護師等生涯サポートプログラムの説明コーナー
- ⑤ 看護学生(最終学年の方) / Uターン希望の方 / 未就業の方 ⑥ 無料 ⑦ 事前申込み不要

〔遺言・相続に関する無料法律相談会〕

- ① 山形県弁護士会 (☎023・635・3648) ② 4月14日(金) 午前10時〜午後4時
- ③ 山形県弁護士会館 ④ 面接・電話による相談 ⑥ 無料 ⑦ 当日会場にて受け付け(事前申込み不要) ⑧ 申込み多数の場合は、受け付けを締め切らせていただく場合があります。

〔なんでも労働相談ダイヤルのご案内〕

- ① 連合山形地域協議会 (☎622・0551 / 622・0536) ② 3月27日(月)・28日(火) 午前10時〜午後6時
- ④ 相談者が電話で相談する方法で、解雇・雇止め、賃金カット、労働時間、残業、休暇などのほか、いやがらせ、経営危機・倒産による人員整理問題など、労働に関わる相談について対応します。

- ⑥ 無料

〔借金に関する相談窓口のご案内〕

- ① 山形財務事務所理財課 (☎023・641・5178) ② 月〜金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前8時30分〜午後4時30分
- ③ 山形財務事務所1階理財課 ④ 借金に関する相談を受け付けます。相談員が借金の状況等をお伺いし、必要に応じて弁護士等の専門家に引継を行います。また、相談専用電話(☎023・641・5201)も開設しています。
- ⑥ 無料 ⑧ 相談は秘密厳守

米粉を使った料理教室を開催します

- 日時 3月25日(土) 午後1時30分〜4時
- 会場 中央公民館調理実習室・第3会議室
- 内容 ① 米粉の活用術(つなぎ・とろみ・衣) ② 「ニッキと抹茶の生八つ橋」、「中華まん」作り
- 持ち物 筆記用具、エプロン、三角巾
- 参加費 500円(材料費込み)
- ◆ 3月20日(月)まで電話で申し込んでください。
- ※お問い合わせ先 中山町お箸の会(池田) ☎662-6620

国家公務員採用試験のお知らせ

人事院では、次のとおり国家公務員採用試験を実施します。

試験名	申込受付期間	第1次試験日
総合職試験 (院卒者・大卒程度)	【インターネット】 3月31日(金) 午前9時〜4月10日(月) [受信有効]	4月30日(日)
一般職試験 (大卒程度)	【インターネット】 4月7日(金) 午前9時〜4月19日(水) [受信有効]	6月18日(日)
一般職試験 (高卒者)	【インターネット】 6月19日(月) 午前9時〜6月28日(水) [受信有効]	9月3日(日)

なお、申込方法や受験資格等の詳細については、人事院ホームページまたは下記にお問い合わせください。

※お問い合わせ先 人事院東北事務局第二課試験係 ☎022-221-2022  
人事院ホームページ <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>



# 保健カレンダー

※保健事業に関するお問い合わせ先

健康福祉課 健康づくりG ☎662-2836

事業名	日時	場所	対象者等
母子手帳交付	3/28 (火) 9:00~10:00	保健福祉センター	母子手帳を交付し健康相談を行います。 ●持ち物 印かん、妊娠届出書、個人番号が確認できるもの（個人番号カード、通知カード等）と本人確認できるもの（個人番号カード、運転免許証等） ※この日時に妊婦さん本人の都合がつかない場合はご連絡ください。
定期健康相談	3/28 (火) 10:30~11:30		生活習慣病予防・健康診断に関する相談を行います。
育児相談会 (予約制)	3/28 (火) 10:30~11:30		育児全般について、保健師または管理栄養士が相談に応じます。前日まで電話でご連絡ください。
乳児健診	3/29 (水) 3か月児 13:10集合 11か月児 13:00集合	保健福祉センター 検診ホール	平成28年4月・12月生まれの子どもと前回欠席の子ども ●持ち物 母子手帳、バスタオル、問診票、交換用おむつ、(11か月児は歯ブラシも)

## 予防接種券有効期限のお知らせ

現在発行している予防接種券の有効期限は平成29年3月31日までとなっております。期限内に接種できない場合は、ご連絡ください。

## 平成29年度 母子保健事業計画・定期予防接種案内について

4月1日号のお知らせ版に挟み込み、全戸配布となる予定です。小さいお子さんがいらっしゃるご家庭は、ぜひご利用ください。

## 自衛官募集のお知らせ

- 募集種目 一般幹部候補生
- 募集資格 22歳以上26歳未満の方  
※20歳以上22歳未満の方は大卒(見込み含む)
- 受付期限 5月5日(金)
- 一次試験 5月13日(土)
- 採用説明会 ・4月2日(日) 午前10時から午後2時  
・山形会場：自衛隊山形募集案内所  
・寒河江会場：寒河江市文化センター

※お問い合わせ先

自衛隊山形募集案内所 ☎632-8976

## 空手無料体験会のご案内

空手の楽しさ、達成感を体感してみませんか？

期 日：4月7日・14日・21日・28日(いずれも金曜日)

時 間：午後6時45分～7時45分

場 所：総合体育館

対 象：5歳～小学6年生

参加費：無料

※お問い合わせ先

極真空手田畑道場 (長岡)

☎090-4478-5338

JR切符や定期券は

## 羽前長崎駅で

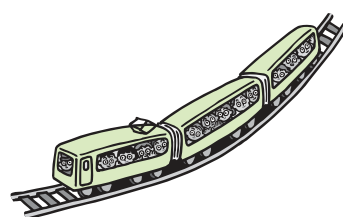
## お求めください

乗車券類の売り上げの一部は、手数料として町に還元され、駅業務や施設管理費の一部に充てられます。新幹線特急券は自由席、指定席どちらも購入できますので出張・旅行の際にもご利用ください。

また、次の割引切符についても販売しています。

- ◆学校学生生徒旅客運賃割引(学割)
- ◆身体障害者割引
- ◆JR東日本ジパング倶楽部割引

※種類により利用制限のある場合がありますので、詳細はお問い合わせください。



※お問い合わせ先

羽前長崎駅 ☎662-2221

町の魅力を再発見！

中山町には、魅力的な場所やもっと知ってほしい良いモノなどがたくさんあります。このコーナーでは、そんなまちの魅力をお知らせしていきます。



# 町の花 ひまわりで 新たな特産品作り

## 「やってみっべ補助金」を活用

ひまわり風呂敷  
倶楽部

ひまわりが町の花に制定されたのは昭和54年。それから38年が経ち、町内外で、中山はひまわりの町というイメージがすっかり定着しています。

「これまで、ひまわりの名を付けたお菓子やお酒はありましたが、口にするもの以外で何かひまわりを使った特産品を作ってみたいと思ったのがきっかけ」とひまわり風呂敷倶楽部の齊藤秋代会長は微笑みます。

以前から興味があった染め物で挑戦しようと思い、仲間を集めて会を立ち上げ、町のコミュニティ活性化促進事業「やってみっべ補助金」を活用して新しい特産品「ひまわり染めの風呂敷」作りに取り組みました。

材料となるひまわりを植えるところから始まり、草刈り、刈取りと花弁の乾燥をすべて自分たちで行いました。そして、その材料で、生地を染めていきますが、濃さや染める時間の長さなど、試行錯誤をくりかえしたそうです。

「ひまわりで町のPRをしたくて考えて実行したことが、形になりました。町の人に知ってもらい仲間を増やし、たくさんの人に手に取ってもらいたい」と話してくれました。この風呂敷は商品化してひまわり温泉ゆ・ららに置いてあります。

「HANAORI (はなおり)」という名前をつけて、パッケージも工夫。



7月、早朝からひまわり畑の草刈りをする3人。ここで育てたひまわりを乾燥させて、染めの材料にする。



染めた風呂敷で、いろいろなものを包む。黄色はひまわり、ピンクは紅花染め。

ひまわり風呂敷倶楽部の会員の皆さん。左から会長の齊藤秋代さん（川端）、村山由美さん（上町）、渡辺光子さん（梅ヶ枝町）。「もっといろいろなものを“ひまわり色”に染めたいですね」と次の活動への意欲を語ってくれました。



スポーツとフルーツ 伸びゆく町 なかやま

広報 **なかやま** **お知らせ版**  
NAKAYAMA TOWN INFORMATION

平成29年3月15日号

(毎月15日発行) (毎月1日・15日発行)

「広報なかやま」「お知らせ版」の文字書体は誰にでも読みやすいユニバーサル書体を使用しています

発行 中山町 〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地

編集 政策推進課地域情報グループ

電話 (023)662-2223 (直通) FAX (023)662-5176

中山町公式ホームページ <http://www.town.nakayama.yamagata.jp>

(「広報なかやま」「お知らせ版」はホームページでもご覧いただけます)

ご意見用メールアドレス  
joho@town.nakayama.yamagata.jp  
こちらのQRコードからも取得できます。

